

電気設備技術科

電気工事・制御盤の仕事

企業実習付コース(6ヶ月)

定員:15名

開講月:4月

※4月開講は導入訓練受講者と合わせた人数

導入訓練+企業実習付コース(7ヶ月)

定員:2名

開講月:令和4年3月

電気工事に必要な知識・技能を習得し、それに加えて生産現場の制御などに使われるシーケンス制御に関する知識・技能を習得します。また、電気工事や制御盤製造の企業での企業実習を通じて、現場での仕事の仕方、雰囲気を理解し、就業機会を広げることができます。これらの体験や知識・技能をもとに、電気設備工事の企業や制御盤製造の企業などへの就職を目指します。



シーケンス制御



電気配線作業



CAD製図



電気設備工事

カリキュラム

<p>一般用電気設備工事 I、II</p>	<p>電気の基本的な知識、器具の使用法、電線の接続法、配線図等、実習を通じて一般用電気設備工事についての知識・技能を習得します。また、ケーブルの配線作業、金属管配線、合成樹脂管配線の実習等を行いながら、電気工事配線作業についての知識・技能を習得します。</p>
<p>CAD活用技術</p>	<p>JW-CADを用いて基本操作から、各種コマンド練習、屋内配線図など段階的に技能を習得します。</p>
<p>消防設備工事</p>	<p>近年設置が義務化された感知器などの構造や動作原理、消防法令等の基礎知識、消防設備士制度、設置基準を学び、自動火災報知設備等の設計、施工、点検の実習を通じて、消防設備の知識・技能を習得します。また、関連知識を習得します。</p>
<p>シーケンス制御</p>	<p>工場内の機械設備などを動かす(制御する)方法の一つであるシーケンス制御について学びます。制御・操作するための各種電気機器間に配線を行い制御する有接点シーケンスの知識・技能を、実習を通じて段階的に習得します。</p>
<p>企業実習</p>	<p>希望する企業に受け入れをお願いして、約1ヶ月間、現場での実習を行います。</p>
<p>フォローアップ訓練</p>	<p>企業実習における課題や疑問点に付いて解決し実務における問題解決の手法を習得します。</p>

どんな仕事に就くか

- 建築物の屋内配線設計、施工の業務
- CADによる図面作成の業務
- 建築物の設備機器の保守、管理の業務
- 制御盤の設計、製作及び保守点検の業務



主な職種

- 電気工事士 ● 配電盤作業員 ● 組立器具配線 ● 電気設備工事 ● 制御盤組立 ● 制御盤設計 等

取得可能資格

- 低圧電気取扱業務に係る特別教育修了証

任意取得可能資格

- 第2種電気工事士

※入所時期により訓練期間中に受験できない場合もあります。

修了生の 主な就職先

大島電気(株)、(株)東芝、(株)コアテックサービス新潟営業所、(株)良電社、(株)共伸電機製作所、(株)柴山機械長岡電業(株)、三起電装(株)、(株)テックWEST、(株)品田電業社、磯部電気工業(株) (順不同 敬称略)
※一部電気設備技術科の就職先が含まれています。

Students
voice

受講生の声

電気は未経験でしたので、最初は不安に思っていたのですが、基礎知識から丁寧に教えてくださり、分からないことを質問しやすい環境でしたので、安心して授業に取り組むことが出来ました。

受講前には訓練内容については不安を感じていましたがポリテクに入って良かったです。

(30代男性)